



表紙 「救急車」

こんの なつき [小木津聖徳保育園]

Shinran  
SS500<sup>th</sup>

—〈2023年 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年 慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

東京教区教化委員会報 ネットワークナイン

発行日 2021年2月1日

編集 教化委員会広報・出版部門

「ネットワークナイン」班 編集員  
総編集長：本田 彰一（東京1）  
チーフ：朝倉 俊隆（東京5）  
佐々木誠信（東京4） 五島 大地（東京8） 中村 晃（茨城1） 大山 信敬（茨城2）  
チーフ：田上 翼（茨城1）  
坂東 性悦（東京2） 平松 正宣（東京3） 櫻田 純（東京6） 秦 顕生（湘南）  
チーフ：鞠川 卓史（湘南）  
内藤 友樹（東京1） 渡邊 尚康（東京3） 田宮 真人（東京8） 相馬 法道（茨城1）

発行 真宗大谷派東京教区教化委員会  
〒177-0032 練馬区谷原1-3-7東本願寺真宗会館  
TEL. 03-5393-0810 FAX. 03-5393-0814 Email. nw9@ji-n.net

ご意見、ご感想は上記連絡先までお願いします。

# もくじ

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業

## 教区慶讃事業企画運営委員会

- 03 委員長 挨拶 渡辺 智香

特集

- 04 教誨師に聞く

- 12 法語ポスター

教区教化通信 総合調整総務会

- 14 伝道講習会 学習会「業縁の会」藤谷 真之

教区教化通信 研修部門・児童教化連盟

- 15 子ども報恩講 本田 彰一

教区教化通信 教学館

- 16 私の出遇った言葉 大塚 陽子

教区教化通信 教学館

- 17 私の出遇った言葉 伊與田 兼信

教区教化通信 大谷保育協会

- 18 子育ての大地 中村 久美

はい！こちら真宗会館です

- 20 駐在日記 佐々木 弘明

はい！こちら真宗会館です

- 21 所員のつぶやき 草野 慧

- 23 敬弔・涌 渡邊 尚康



南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

教区慶讃事業企画運営委員会 委員長 挨拶



教区慶讃事業企画運営委員会

委員長 渡辺 智香

(教区会議長／川崎組 西福寺)

2014年6月4日、東京国際フォーラムにおいて、東京教区宗祖親鸞聖人御遠忌記念大会が行われました。これをもって、東京教区の宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要、並びに関連事業が締めくくられ、新たな歩み出しが始まったのです。そしてそのとき、参加

者全員の賛同を得て採択されたのが「2014東京宣言」でした。

これは、50年後の八百回御遠忌に向けた歩みを、共にここから始めようと教区全体で意思確認した事実到他なりません。その「2014東京宣言」で示された具体的な方向性は、私たち一人ひとりの歩みにおいても、また、それぞれの寺院、それぞれの組、そして教区の取組みにおいても基本的指針となるものでした。

あれから7年、私たちの歩みはどうだったでしょうか。まだ七百五十回御遠忌の余韻が残っている今こそ、あらためて自らを問い直す必要があると思います。そしてそのことを通して、再び、向後に向けた力強い一歩を踏み出していかねければなりません。

このようなことから、「宗祖親鸞聖人御誕

生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業」は、まさにタイムリーな勝縁であり、一過性の事業で終わらせてはならないのです。

東京教区においては、昨年の12月11日に第1回の「教区慶讃事業企画運営委員会」が開催され、実質的な取組みがスタートしました。具体的には、団体参拝部会、お待ち受け・法要部会、教化推進部会、広報部会という4つの部会を立ち上げ、それぞれの部会での協議を経て、今年の7月に全体像としての事業計画・予算等をお示しする予定です。その後、各組、各御寺院には、実際の事業計画に沿ってご協力いただくこととなりますが、そのときには何卒宜しくお願いいたします。

現在は、新型コロナウイルスの感染拡大によつて、今後の事業展開がどのようになるのか全く予見できない状況です。しかし、いかなる事態になつたとしても、しっかりと対応していかなければなりません。大切なことを見失わずに、ときには新しいかたちも取り入れながら、皆様とともに、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業」円成に向けて、鋭意取組みを進めてまいりたいと思います。

きょうかいし

# 教誨師に聞く



知っていますか？教誨師の活動を

集合教誨の様子（写真提供：法務省）

みなさんは「教誨師」をご存知ですか？近年、教誨師を題材にした映画が公開されるなど、その言葉を見聞きしたことがある方も多いと思います。しかし、その具体的な活動内容とは一体どのようなものなのでしょう。この度、教区の教化事業の一つである教誨師の活動を、30年以上にわたり少年院「茨城農芸学院」にて続けてこられた樋崎成俊さん（東京教区教誨師会会長／茨城1組妙安寺住職）から聞かせていただきました。

## 【教誨とは】

教誨とは、教え諭（さしな）すことです。『正信偈』にも「三不三信誨懃懃（さんぶさんしんおんごん）三信の誨、懃懃にして」とあるように「誨」には丁寧に導くという意味があります。活動として「一般教誨」と、憲法上の制約により国が関与できない「宗教教誨」に分かれています。

全国の刑務所、拘留所、少年院等の被収容者に対し、各教宗派の教義に基づき、徳性や社会性を養い育て、心情の安定をはかる目的があります。

宗教行事、礼拝、面接、講話等さまざまなものがあり、活動形態は集合教誨と個人教誨に大別されます。これらの活動を矯正施設からの要請を受け、ボランティアとして行っている民間の宗教家が教誨師です。

## 教誨師

樋崎成俊さんに聞く



「懇ろに教え諭す」ということ

「教誨師はどのような活動をするのでしょうか。」

教誨師は、刑務所の入所者、男子・女子少年院の入院者の願箋（入所者からの各種申出の際、提出する書類）に応じ、宗教教誨をします。宗教教誨というと、教えを押しつけるような堅いイメージがあるかもしれませんが、本当は「自分がたまたまの縁によって他

を傷つけ、排除して事件を起こしていた事に気づく」ということが教誨ということではないかと思うのです。

現在も考えられないような事件が起きていますが、それは、罪を罪だと気がつかない人が増えてきたということでしょう。つまり、罪を見失った時代、人間を見失った時代になってきている。そこに宗教教誨は真実の教えに出遇うことによって、「人間の本来性」を回復していくということを考えて活動しています。『仏説無量寿経』には「教誨」という言葉が3カ所に使われています。「懇ろに教え諭す」という意味です。良い言葉ですね。



東京教区の真宗大谷派教誨師は14の施設に於いて、集合教誨、個人教誨、「花まつり」「彼岸会法要」「盂蘭盆会法要」等が勤められています。府中刑務所では、東西本願寺合同で「報恩講」、横浜刑務所では「仏恩報謝のつどい」も勤められています。刑務所の教誨の場合、例えば集合教誨がありますが、そこに集うのは、あくまでも入所者の希望者です。茨城農芸学院は少年院で、そこでは集合教誨

### 【教誨のはじまり】

1872（明治5）年7月、当派僧侶である鵜飼啓潭氏が名古屋監獄にて、また、同年8月には蓑輪対岳氏が巢鴨監獄（東京・府中刑務所の前身）にて、国内で初めての教誨活動を開始します。以後、東西本願寺を中心に、宗教教誨は全国の施設で行われるようになりました。

戦後、現行憲法に保障される「信教の自由」の下、全国教誨師連盟が設立され、收容者の希望に応じて、各宗教各宗派が教誨活動を円滑に行える体制が確立されてきました。

をしています。強制ではなく参加は自由です。「信仰の自由」はしっかりとおさえられています。

教誨日には限られた人数の個人教誨もつています。少年院のほうから入院者が面接を勧められて行い、こちらは質疑応答も可能ですので、具体的な内容の話が出来ます。そうでないと本当の教誨は出来ないと思います。なぜなら「なぜ、そういう事件を起こしたのか、その事件の背景を聞く」ことが大事だからです。ですから、個人教誨でなければ本当の意味での教誨にはならないのではないかと思っています。

通常は、50分程の集合教誨を行った後に個人教誨を行っているので一人40分程です。しかし現在は、新型コロナウイルスの影響で集合教誨が出来ないので、面接室で一人ひとり1時間程の個人教誨を行っています。

### 人間の本来性の回復

ということを考えながら

「どうして教誨師になろうと思われたのですか。また、活動を通してどんなことを感じられましたか。」

私は1989（平成元）年に、茨城農芸学院の教誨師になりました。当時の院長さんが、それまでのシステムを変えて、多くの教誨師で「教誨」をやってもらおうと、所属教誨師人員を大幅に増やされました。その時に、大谷派で長く教誨師をされている唯信寺（茨城2組）の宍戸<sup>ししど</sup>将<sup>すけ</sup>住職（現在は前住職）より推薦を戴き、教誨師にならせていただきました。母方の祖父が教誨師をしておりました。その頃（戦前）の教誨師というのは、法務省の職員なのです。分かり易く言うと「官制教誨師」でしょうかね。祖父がそうだったので、私自身は、小さいときから「教誨師」という言葉は知っていました。どういう場所かまでは知らなかったのですが、そういうバツ

### 【東京教区の真宗大谷派教誨師】

府中刑務所	3名
横浜刑務所	3名
水戸刑務所	4名
黒羽刑務所	1名
前橋刑務所	2名
甲府刑務所	1名
立川拘置所	1名
川越少年刑務所	3名
久里浜少年院	1名
松本少年刑務所	1名
茨城農芸学院	2名
水府学院	5名
喜連川社会復帰センター	2名
東日本成人矯正医療センター	2名
14施設 合計31名 (2名申請中)	

クボーンがあつたので、ずっと入れたのかも  
知れませんが。



やはり、少年院にしても刑務所にしても、  
入院・入所している絶対的な期間がある訳で  
す。せつかくのその期間に、「何か大事なことに  
気づいてもらいたいな」という願いが、私  
の中にはあります。「大事なこと」というのは、  
はつきり言えば「いのちの問題」です。力不  
足ですけれども、そういうことに気づいても  
らう縁になればいいのかなと思っています。  
刑に服している間に「宗教的ご縁」、「人間性  
の回復」、もっといえば、「人が持っている本  
来性」ということに気づいていただきたいな、  
というのが私の願いです。

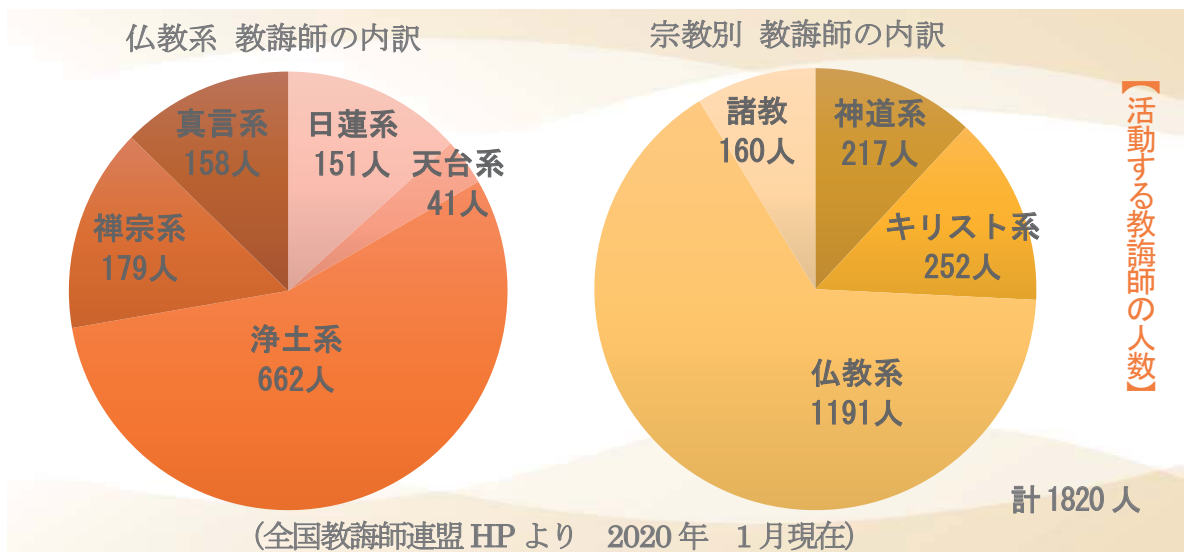


事件で罪を犯してしまったのは子どもだけ  
れども、その子どもだけが悪いのではなく、  
その背景は、ほとんどと言ってよいくらい親・  
大人・社会にも問題があるということを、教  
誨活動が続ける中で教えられました。これが

なぜ分かるかという点、個人教誨をするから  
です。集合教誨では、事件の背景は絶対に  
出ません。というのも、集合教誨では個人的な  
ことを喋ってはいけないことになっているか  
らです。年齢すら言っていないんですよ。  
事件の詳細や出身地とかもね。極端にいうと  
それ程、個人情報に関わることを言ってい  
けない。

ですから、個人的なことは個人教誨が出来  
るから分かる訳ですね。そして、その個人教  
誨をやっている間に「ああ、こんなに…」と。  
大人の人間関係も希薄だけれど、「子どもに  
してどこに目を向けているのかな」というこ  
とを、教誨師になつて、すごく感じましたね。  
大人は役職やお金だとか：そういうところに  
ばかり関心を払っていて、一番大切な誰にも  
代わることのできない子どもには目が届いて  
いないのではないかと特に感じました。

それは、少年院ばかりではなく、お寺の宗  
教活動の基本ではないかという気がします。  
そういう場として昔より先輩の方々が構築し  
てきた、「お寺という場所」はある訳です。で  
は、本当に動いているのかどうか。そのこと  
を通して、今度は私のほうの問題になつてく  
る訳ですよ。だから、教誨をご縁として、自



分の勉強する良い場所を与えられているのです。本当に有難いと思います。

### 「聞く」という方向性

これだけは失ってはならないもの

「活動するなかで、大切にしていること、また、伝えたいことはなんですか。」

私は子どもの聞き役ということに徹しています。なぜ彼らが事件を起こしたのかという背景を考えると、ほとんどの子たちに「居場所がない」「聞いてくれる人がいない」ということが非常に強くあります。各家庭で「駄目、今忙しいから」なんて言っと、子どもはしょんぼりするでしょうし、淋しいものですよ。でも忙しいと思っても「うんうん」と話を聞くと子どもは喜ぶのではないのでしょうか。私はこのことが大切だと思うんです。この「聞く」という方向性、これだけは失ってはならないものだと思つています。そうして「ああそうか、聞いてくれる人がいるんだ」と思うと「ひと」は自ら喋るのではないでしょう

か。子どもたちは社会や大人を信用しておりませんから当然、自らをガードしている訳ですよ。だからこちらから問い詰めて聞くのではなく、「聞きたいこと、話したいことは何かあるかい？」という形で、まずは話を聞いています。

子どもたちの話を聞くと、みんな親の愛情が不十分だと感じます。やはり親から受け止められていないということを、話を聞いていて感じ取ることが出来ます。親・社会という問題もありますが、全てを責任転嫁していくのではなく、彼ら自身の「いのち」に気づいてもらいたいと思つています。具体的には「天上天下唯我独尊」、そして「無有代者(有も代わる者なし)」この二つの言葉を『いのち』(真宗大谷派児童教化連盟編)という本を使ってよく話しています。地球上に後にも先にも一人しかいない素晴らしい「寿」ということですから。集合教誨や個人教誨と一緒に読んだりもしています。このことはやはり特に伝えたいことです。刑務所にしても少年院にしてみいつかは出所・出院しなくてはなりません。出た後に何を抛り所にするかということが大事ではないかと思うんです。刑務所・少年院にいるときは、その中の決まりがあつて生活し

### 【参考テキスト】



お釈迦さま、親鸞さまの深い願いを一緒に聞いていくために、子ども会等で使っていただけのテキストです。「三帰依文」「正信偈」「御文」の現代語訳なども掲載されています。青少年のための聖典です。

大谷派児童教化連盟 編

大谷派児童教化連盟 発行

【価格】600円





←茨城農芸学院（牛久市）

ていますが、出所の後はその決まりがない訳です。全部を自分でコントロールしていかなければならぬ訳です。だからこそ「真なること」とは何なのかと考えたときに「寿」の問題があるのではないかと思ひまして、「何かあったときはそれを思い出してよ」と伝えておきます。

更なる女性教誨師の誕生を願う

「これから教誨師に求められていることはなんでしょうか。」

「どんどん教誨師になってもいい。けれども漠然と教誨師になるというよりもまず、教区の「教誨師育成研修会」に参加してもらいたいです。刑務所や少年院を見学することが出来る研修もありますので、そこで教誨師の活動はどういうものなのかを知って欲しいですね。そういう時でないと、刑務所や少年院の中には入れませんからね。そのうえで、自分もなりたいたいという人が現れて欲しいですね。そして年代をもっと若くしていきたい。私自身も40歳頃に教誨師になって、今73歳ですから、どんどん代替わりしていただきたいと思う。そういう面で教区の研修会にぜひ参加し、研鑽をしていただきたいです。」

また本山でも、全国教誨師連盟でも言われているのが、女性の教誨師が少ないんです。大谷派では6人だけです。特に女子少年院があるので、女性の教誨師が行ければ、話も多

【東京教区教誨師会の主な事業】

■ 会議

総会（年1回 8月上旬開催）  
役員会（年3回程）

■ 研修会

講師に刑務官や他宗派教誨師等をお迎えし、犯罪者心理や犯罪の現況等を研修する。（総会と同日開催）

■ 教誨師育成研修会

教区内教師を対象に、刑務所施設の現地研修。（5月頃）  
※教師陞補対象事業（1種）

■ 本山主催（5月頃）研修会

への参加

■ 公益財団法人

全国教誨師連盟主催（6月頃）  
東京矯正管区の大会への参加

く聞けるようになるのではないかなと思っ  
ています。ですから女性の教誨師が生まれ  
てくると有難いと思います。



これからの教誨師に求められることとな  
ると、やはり施設の中でしか活動出来ま  
せんから、教誨師の後ろ盾として支えて  
いただける立場の人が生まれてくれば有  
難いなと思います。どういうことかと  
いうと、教誨師はボランティア活動な  
のです。どこからもお金が出ないの  
です。それでも全国の研修会、東京  
矯正管区・県・施設の研修会と、それ  
ぞれにおいて研鑽を重ねています。な  
ぜ、そういうことを行わないといけ  
ないかというと、時代社会に適した  
教誨、やはり犯罪の内容・法律・背景  
が変わってきたりするので、それら  
のことを知っていこうということがあ  
ります。その研鑽を重ねる中でどうし  
ても行動費がかかるので、全国教誨  
師連盟が協賛寄付金を教誨師を通し  
てお願いしています。私の場合、門  
徒さん・友人・茨城1組のお寺さん  
に協力をお願いしております。連盟は  
公益財団法人なので、寄付金は所得  
税の控除の対象になり、



←府中刑務所における法要の様子

寺院におきましては、寺院活動の経費にな  
ります。ぜひともご協力をお願い申し上げ  
ます。全国の矯正施設における教誨師数は、  
20（令和2）年1月末現在で1820人と  
なっています。真宗大谷派教誨師会には、  
教誨師及び篤志面接委員を合わせて213  
名の方々が在籍しており、東京教区内では、  
31名（2名申請中）が14施設に所属し  
教誨活動を行っています。

【公益財団法人全国教誨師連盟】

全国教誨師連盟の目的および事業は、次の通りです。

- ① 宗教教誨に関する調査及び研究事業
- ② 教誨活動を充実発展させるための支援及び能力開発事業
- ③ 関係官庁、教宗団及びその他の関係機関との連絡調整並びに教誨活動に関する提言事業
- ④ その他公益目的を達成するために必要な事業

【寄附金受付口座】

郵便振替口座

001304-0046544

ゆうちょ銀行 〇一九店

当座 0046544

公益財団法人全国教誨師連盟

※全国教誨師連盟は皆様の浄財により運営されています。

【宗門・教区の取り組み】

府中刑務所

昭和初期に大谷派先達の寄贈により刑務所内に安置されていた宮殿・須弥壇等が老朽化しました。2010年真宗本廟・御影堂のご修復が完了し、御影が還座されたことに伴い、阿弥陀堂において御真影を安置していた御厨子をお譲りいただき、刑務所講堂において御移徙法要が厳修されました。

東日本成人矯正医療センター

八王子医療刑務所が、法務省の研修施設や矯正施設を集約する「国際法務総合センター」内に新設された「東日本成人矯正医療センター」（2018年1月開設）への移転にあたり、新たに本山より御本尊をお迎えし、あわせて宮殿・須弥壇・前卓等の仏具も調製され、同年3月には御移徙法要が厳修されました。

横浜刑務所

2016年4月の熊本地震により解体を余儀なくされた東本願寺熊本会館の本堂の宮殿・須弥壇・前卓が横浜刑務所に移設され、翌年10月、宮殿・須弥壇御安置法要が厳修されました。



↑横浜刑務所における  
須弥壇御安置法要

※各取り組みとも、宗派・東京教区・教区教誨師会からの助成や教区有缘の方々から多くの賛助を賜り実施いたしました。

取材後記

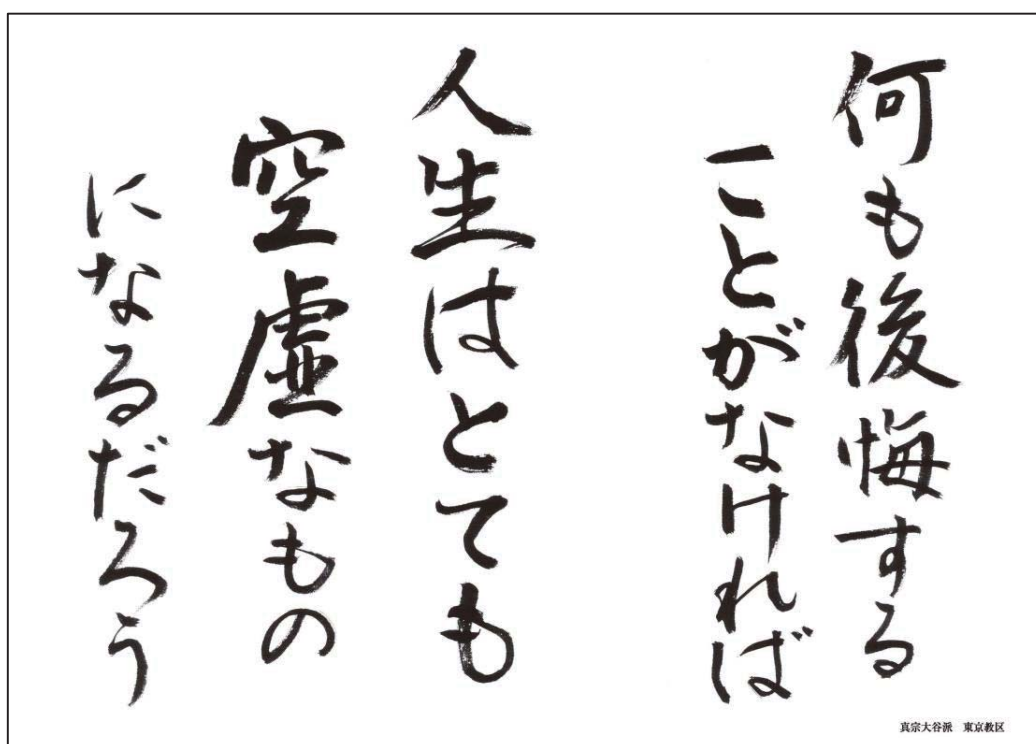
今回、取材させていただきました樋崎成俊さんには、普段あまり聞くことのできない教誨師としての活動やご自身の教誨師になられた動機や願い、そして被収容者の方と接するときに大切にしていること、伝えたいことをお話ししていただきました。話の中で被収容者の方と接するときに「聞く」ということを大切にしていると教えていただきましたが、自分の生活を省みますと、当たり前に出てくるとも思っても、その「聞く」ということがなかなか出来ていないことに気が付かされました。

目の前にいる人とどのように向き合うのかという問題を「教誨師」という言葉を縁にして教えていただけたいと思います。

この度、取材を引き受けて下さいます本当に有り難うございました。（内藤 友樹）

（取材・鞠川班）

## 今月の法語



書：佐藤 多仙

- ・頒布中「掲示伝道用ポスター」(A2 サイズ)  
「掲示伝道ポスターミニ」(ポストカードサイズ)
- ・「掲示伝道用ポスター」が貼れる門徒宅用掲示板を無償設置いたします。  
詳細は東京教務所まで。

このたび、東京教区の「掲示伝道ポスター」作成にあたり、広く掲示用の言葉を募集いたします。  
つきましては、教区の皆様に対し、普段の生活を通して心に残る言葉がございましたら、是非、ご紹介賜りたく募集いたします。

## 「掲示伝道ポスター」 言葉を大募集

言葉で迷い  
言葉で傷つき  
同時に言葉で  
目覚める

### 募集要項

概要：応募いただいた言葉の中から東京教区教化委員会・広報出版部門で法語ポスターとして選定させていただきます。（選定されない場合があることをあらかじめご容赦願います）

募集：所定の用紙でFAX、郵送にてご応募ください

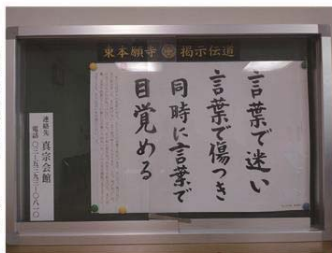
締切：2021年2月12日（金）

※ご不明な点は東京教務所 Tel.03-5393-0810  
（担当：佐々木・大橋）まで

## 「門徒宅用伝道掲示板」設置の募集

### 東本願寺 掲示伝道

・ 掲示板サイズ  
高さ 58 cm  
幅 87 cm  
重さ 約 10 kg



- ① 内容  
教区教化委員会発行の法語ポスターや同朋大会等のポスターを掲示していただきます。  
（掲示物は教区から送らせていただきます）
- ② 掲示板は無償で設置いたします。  
（教区が全額負担）
- ③ お申し込み、お問い合わせは東京教務所（担当：粟生）までご連絡ください。

ご自宅の塀等をお貸しいただけるご門徒を募集いたしますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

教区教化通信 総合調整総務会

## 「伝道講習会」学習会 「業縁の会」

伝道講習会（本講）では『歎異抄』の前半

部分である師訓篇を学んでいます。そして、

この「業縁の会」は、伝道講習会修了者と受講志願者を対象として『歎異抄』の後半部分である異義篇に学ぶ場として、2013年度から続けて開催されています。ともに松井憲一先生（元大谷大学講師）から基調講義をいただいております。継続的に聞くことで、円環的・体系的に学ぶことも「業縁の会」が開設された願いの特徴でもあります。

例年は2日間に亘り開催していますが、今回は新型コロナウイルスの影響によりオンライン会議システムを利用して、半日の日程での開催となりました。当日は、企画調整局（本山）にご協力いただき、松井先生はしんらん交流館（京都）から、本多雅人道場長をはじめスタッフは真宗会館（東京）、参加者は各所から参加するという方法で、各場所をオンラインでつなぎ、学びの場が開かれました。

伝道講習会「業縁の会」に参加して

山梨組 佛念寺 藤谷 真之

2013年度から2019年度まで、伝道講習会のスタッフとして関わらせて頂きました。沢山の方々との出遇いを賜り本当に有難うございました。

今回の範囲は、『歎異抄』第十二条でした。有名な言葉であり、この会の名称でもある「さるべき業縁のもよおせば、いかなるふるまいもすべし」との内容が出て参ります。今の私を規定しているのはあらゆる宿業によるものであり、その「宿業に随順して、宿業が拝めるのが救いだ」と。ところが、頭が下がらない私は結果に善悪をつけて、宿業にも善悪をつけようとするのではないのでしょうか。それに対し「善し悪しでとらえれば、だれにも何にも出遇わないでしょう」「善悪を超えて、自分に起こってくる宿業を全部拝めるか。

これが大事なことです」と松井先生には教えて頂きました。

今回はオンラインでの開催でしたが、総勢33名がコロナ禍にあつても共に聴聞できたことに、感謝の気持ちが湧いてきました。当面は、まだ思うように聞法や座談が出来ない日々が続くと思いますが、伝道講習会のご縁を大切にしたい自主学習会もありますので、工夫しながら継続した学びを絶やさずに共に聞いて参りたいと思います。



今回の「業縁の会」の様子については、しんらん交流館のホームページにも掲載されています。



# 教区 子ども報恩講

児童教化連盟委員長 東京1組 本明寺 本田 彰一



2020年12月27日、教区教化委員会研

修部門と教区児童教化連盟（以下、児連）の共催による教区「子ども報恩講」を本年度もお勤めすることができました。コロナ禍において「子ども報恩講」をどのように厳修するか。児連ではコロナ禍での子ども会活動として、今年度に入り3回の「オンライン子ども会」を行ってきたことから、オンラインによる「子ども報恩講」の厳修としました。

「オンライン子ども会」では、タイムラグがあるため声を合わせて正信偈をお勤めすることが難しく、「三帰依（ペーリ文）」をお勤めしてきました。しかし「子ども報恩講」は、正信偈をお勤めしたいということで、みんなで正信偈のお勤め動画を作成することになりました。正信偈を分割し、担当を振り分けお勤めしてもらい、その動画をつなぎ合わせるという形です。参加19組、総勢71名のお勤めとなり、最後の回向は動画と音声を重ねての

お勤めとしました。音の高さや速さのズレはもちろんありますが、そのズレも楽しみなながら、小さい人たちが一生懸命お勤めをしてくれたこと、保護者が撮影、投稿にご尽力いただいたことが感慨深く、とても素晴らしい「子ども報恩講」のお勤めになりました。

続いて中根信雄氏（東京5組明福寺）のお話、その後の自己紹介からのゲーム。ゲームは「脱出ゲーム」と題し、いくつかの謎を解き明かし、最後に大きな謎を解いていくという、スタッフが練りに練った壮大な謎解きを、小さい人、そして大人も必死になって解いていました。

コロナ禍だからできないこと。逆にコロナ禍だからできたこと。できなくなったことに疲弊せず、今できることを小さくても積み重ねていきたいと思えます。

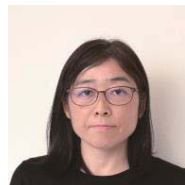
※子ども報恩講のお勤め動画はYoutubeからご視聴いただけます。その他、児連の取り組みはFacebookにて公開しております。



教区教化通信 教学館

# 私が出遇った言葉

埼玉組 光照寺 大塚 陽子



## 阿弥陀佛の本願の愛は慈愛と悲愛

2020年は、新型コロナウイルスの流行により、今までの常識が覆される1年でした。我が家でも高校生の子ども学校が休校になったり、大学生の子はオンライン授業になったりと、初めて経験することばかりでした。

私自身も教学館が2月からお休みに、5月からはオンライン講義になり、昨年までは考えられなかったことで、「世の中何があるかわからない。諸行無常である」と改めて思わされました。直接、西田先生のお話を聞いたり、皆さんと話すことはできないけれど、画面を通して（先生の言葉では「アバター」上で）見聞きできるのは、コロナ禍の状況ではありがたいことだと思います。

先生のご講義では『歎異抄』の第一章を聴聞してきましたが、今回は「しかれば、本願を信ぜんには他の善も要にあらず、念佛にまざるべき善なきゆえに。悪をもおそるべから

ず、彌陀の本願をさまたぐるほどの悪なきがゆえに」（西田先生レジュメより）の部分について、お話いただきました。その中でも、

- ・人間は善／悪なしには生きられない。しかし、わたくしどもは善／悪の意味空間の中で四苦八苦している。
- ・その（人間）に向けて唯円大徳は断言される。阿弥陀仏の本願の御こころこそ善／悪をこえているのだ、と。阿弥陀佛は善／悪の檻の中でもがき苦しむ十方衆生に向けて、われは善／悪をこえた存在であるぞよと名のり出てくださいているのだ、と。阿弥陀佛は〈愛（慈愛・悲愛）〉であると。阿弥陀佛の愛を感ずるとき、なかんづく〈悲愛〉を感受するとき、阿弥陀佛の本願のまことを信ずるのである。信は愛より生ず。愛なしに信ずる事はできない。

とお聞きし、あまり真宗では「愛」というこ

とばを聞きなれない気がしていたので、とても印象に残りました。

人間の愛は、貪欲のなかの一つで状況や条件次第で本当の愛にはなれないけれども、阿弥陀佛の愛は私たち人間を「よろずのことみなもてそらごとたわごとまことあることなし」と本当に悲しまれ、慈しみ、たすけんとされて大きな愛（阿弥陀佛の本願の愛）をかけてくださっている。その阿弥陀佛の愛を感ずるとき、阿弥陀佛の本願のまことに全託し、信じていることができるのだと受け止めさせていただきました。

### 第18回 教学館月例研修会(オンライン開催)

2020年11月18日～19日

#### 基調講義：真宗原論

・阿弥陀佛と知の被限定性の  
臨界点に立ちての私論・

西田 眞因 氏（元教学研究所所長）

特別講義：「なぜ人間は儀式をするのか」

～愛を手がかりに～

竹橋 太氏

（真宗大谷派儀式指導研究所研究員

・本廟部仕任）



# 私が出遇った言葉

東京1組 正見寺 伊與田 兼信



## 信心の強度

このたび、〈私の出遇った言葉〉は、『唯信鈔』の信心を表す西田眞因先生の造語、〈信心の強度〉です。

講義では、まず『唯信鈔』と『歎異抄』の「信心」の違いについて説明がありました。両書には同じ「信心を要とす」という言葉が出てきますが、言葉は同一でもその使い方(文脈)が全く違うというのです。『唯信鈔』では、佛智疑惑の罪(阿弥陀佛に対する疑いの罪)が出てきますが、それは現実の〈対人間関係〉や〈対衆生関係〉における善悪の罪の重さが対象になっています。どのような重き罪の者であっても引き上げてやるという、阿弥陀佛の誓願の「たのもしさ」が強調されていきます。そこには、「たのもしい」阿弥陀佛を信仰対象としながらも、阿弥陀佛への自身の強い信仰心を根拠としている信心の行者がいるのです。だから、『唯信鈔』の信心には、「強度がある」ということを、西田先生は仰つてい

ました。

一方で、『歎異抄』が罪の問題として対象にしているのは、「わが身の悪」それ自体ではなく、「わが身の悪にとらわれる心」です。つまり、どこまでも善と悪を分別していく人間の心そのものが持つている罪を、『歎異抄』では問題にしているのだということでした。

講義を受けて、改めて〈信心の強度〉という視座を中心として『唯信鈔』を読んでみて、「ただ信心の手をのべて誓願の綱をとるべし」等の、聖覚法印の卓抜な比喻に共感しつつ、そこに『歎異抄』との思想的の違いに触れることができた気がしました。

思考の領域を信仰対象によって「第一意味空間」から「第五意味空間」(一つの意味空間に表裏がある)に分けて考える先生の意味空間を違える意義が、ようやく自分の中に出現し感動しつつ、より一層「真宗」がわからなくなり戸惑っております。

更に、阿弥陀佛への罪と現実の罪が重なることを考えると、阿弥陀佛の御前に現実の罪を持ち出すことは、やぶさかではないと考えている私を発見しました。しかし、その思考は、自信が持てず阿弥陀佛の御前を逃げていく(いつかは阿弥陀佛様の御前に立てる程の善功徳を積む事ができると思う傲慢さがある)事だと、〈信心の強度〉を信仰している思考領域だと、「わが身の悪」と「わが身の悪にとらわれている心」の認識が曖昧だと、先生の講義が鉄槌のように私に降りかかりました。

最初の講義で先生が仰った「自分の真宗で死ぬるのか」という言葉が一層鳴り止みませぬ。

第19回 教学館月例研修会(オンライン開催)

2020年12月9日〜10日

基調講義：眞宗原論

・阿弥陀佛と知の被限定性の  
臨界点に立ちての私論

西田 眞因 氏 (元教学研究所所長)

特別講義：「ジェンダー論の基礎概念と

「平等」への問い

加藤 秀一 氏 (社会学者)

明治学院大学社会学部教授



## 『伝えあう気持ち』

聖徳学園多摩中央幼稚園は、多摩ニュータウンの中でも四方を自然豊かな環境の中に位置する園です。今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、行事もいつもと同じように行う事ができなかつたり、生活にも



制限されることが多くある日々ですが、子ども達の声は明るく、元気にたくさん遊んでいる姿を見ると私も明るい気持ちになり、元気をもらっています。

まだまだ遊び足りない年少組が片付けをなかなか行なわないことがあると、片づけをさせようと注意をしたり、なだめたり、代わりにやってあげたりと色々と自分なりに考えて片づけさせようとしたり、うまく言う事を聞いてもらえず手を焼いている年長組の姿がありました。ある日「先生今日ね、いつも片付けをしない〇〇君いるでしょ。今日はね、片づけをしようよって言ったら、片づけをしていたんだよ。すごいよね。お兄さんになったよね」と話してきました。今まで出来なかったことが、出来るように年下の友だちを認めてあげられるようになった年長組の成長を感じた瞬間でした。幼稚園生活の中で自分の思い通りにならない事も、友だちと意見の衝突もあつたりしますが、自分の思いを言葉にし、相手に伝え合う中で、相手を認めあう事が出来るようになっていくのだと感じています。子ども達の小さな気づきや発見、発言に驚かされることや気づかされることも多い日々ですが、伝え合う楽しさ、嬉しさをたくさん味わえるよう、子ども達を温かく見守っていき、園目標である「いつもにこにこ元気な子ども」を育ててまいりたいと思います。

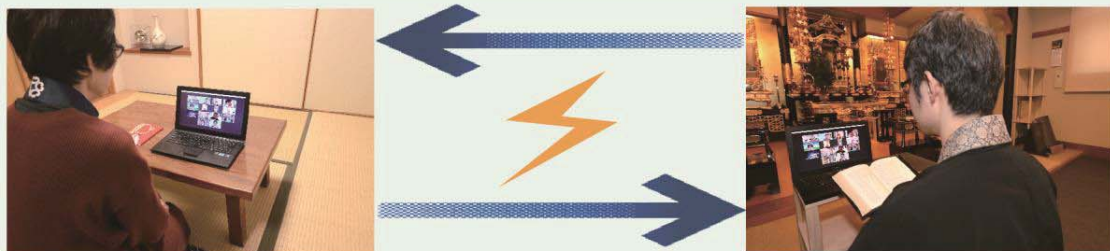
学校法人 聖徳学園  
多摩中央幼稚園  
(東京都八王子市)

主任 中村 久美



Web会議ツール **Zoom** 用 **オンラインマニュアル** **主催者編 & 参加者編**

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、オンライン法座を検討されている方々への一助となるよう、東京教区では web 会議ツール「Zoom」用のオンラインマニュアルを作成しました。  
ダウンロードしての印刷・配布はもちろん、独自に文字等を変更することも可能です。  
どうぞ下記、東京教区ホームページよりダウンロードしてご活用ください。



真宗大谷派東京教区ホームページ (暮らしにじいん)  
<http://www.ji-n.net> にてダウンロードできます。

※web版は随時バージョンアップし、アップロードしていきます。

問い合わせ先 東京教務所 (佐々木・渡邊 楽)

はい！こちら真宗会館です

# 駐在日記



駐在からひとこと

真宗会館が30周年を迎えました。

東京教区駐在教導

佐々木 弘明

写真：真宗会館探訪！「1階講堂本尊裏」

## 「笑いのツボ」

昨年末12月27日(日)に開催された教区児童教化連盟(以下、児連)・教区教化委員会研修部門共催による「オンライン子ども報恩講」に親子で参加させていただいた。

というのも、児連委員長から「おつとめ動画リレーに参加してみない？」(本誌15頁参照)と声をかけていただき、せっかくの機会だからやってみよう、おつとめ動画リレーに参加させていただいたことが、子ども報恩講に参加した理由のひとつでもある。

おつとめ動画作成にあたり、事前に児連の事務局から『正信偈』の担当箇所が指定され、その箇所をおつとめしている場面を撮影して児連に送るという手順だった。

我が家では、おつとめ動画への参加は、娘(6歳)・息子(4歳)・私、そして撮影は妻という体制で動画撮影に臨んだ。

## 【テイク1】

娘・息子

「行者正受金剛心 慶喜一念相應後」

私

「行者正受金剛心 慶喜…ワハハハッ」

## 【テイク2】

娘・息子

「行者正受金剛心 慶喜一念相應後」

私

「行者正受…ワハハハッ」

テイク3、テイク4…。完全に私の笑いのツボに入ってしまう、撮影にならない。

娘「もう嫌だ。お父さんが練習するのを見ているから、しっかりできるようになったら撮影に参加してあげる」

その後、笑いのツボからなかなか抜け出せず、テイク10以上かかって、なんとか動画撮影に成功した。

身から出た止められない笑いは、親子で一緒におつとめをすることができたことへの喜びなのかもしれない。

はい！こちら真宗会館です



首都圏教化推進本部  
法務員  
草野 慧

担当：法務全般

最近読んだ本：『きみが夢にでてきたよ』

モモコグミカンパニー（著）



コロナ禍が続き自宅で過ごす時間も多くなった。もともと、インドアで外出は少ない。ここ最近は休日を一日自宅で過ごしている。ゆっくりコーヒーを飲みながら部屋を見渡す。家具や衣類を見つめてはいつ頃買ったものか、なぜ買ったのかななどを思案しては、捨てる。とくに衣類に関してはこれまで何度着たかが重要で、あまり着まわしていないとわかり次第捨てる。場所はとるし、埃の原因になるものを保持する必要がない。そのため、私服は10着にも満たない。職場で着る白シャツは無地、同じサイズのみ。選ぶことに時間を割きたくない。

一般的には、物が充実し幅に富んだ方が幸福に思うが、私には該当しないようだ。限られた物から生活を補填していく。むしろ、物が無いことによって

生じる空間や空白に惹かれているように思う。最近、カーペットを譲った。これからの季節、足元は冷えるが暖房機能の搭載された空調家電がそれを補う。カーペットがないことで埃の原因を排除できた。また、バスタオルとそれに付随する洗濯用具を捨てた。これによって、洗濯の余裕と収納に余裕ができた。そうして考えていくと、意外と生活に必要な物というのは少なくとも生きていけることが分かる。

一刻も早い収束を願うことは間違いないが、コロナウイルスを通じて自分自身の身の回りを見つめる時間をもらえたことも間違いない。普段では行き届かないところの掃除もできた。意外と使っていたものが実は不必要だったこと、逆にどうして今まで使っていなかったかなど。次は何を捨てようか。

教区の情報をおあなたに あなたの声を教区に!!

一緒にネットワーク9を作りませんか？

# 編集員募集中!!

# Network9

東京教区教化委員会報 ネットワークナイン

取材、原稿執筆、校正、デザインなど、紙面作りに関するすべてを行います。お寺の新聞やチラシを作る時のスキルも学べるかもしれません。パソコン初心者の方でも大歓迎です。先輩編集員が丁寧にご指導します。一緒に楽しいネットワーク9を作っていきましょう。興味がある方、お問合せは東京教務所（担当：佐々木）まで

ネットワーク9へのご意見・ご感想をお寄せください  
〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7 東本願寺真宗会館内 東京教務所  
【電話】(03)5393-0810【ファックス】(03)5393-0814  
【mail】nw9@ji-n.net



## スマホやパソコンでぜひアクセスを！東京教区のホームページ



[www.ji-n.net](http://www.ji-n.net)

検索

## お寺をもっと身近に

多彩なコンテンツ

- じいーん散歩 **New**
- しんらんさまめぐり
- 法話／行事・講座
- なるほど仏事作法
- 寺院検索
- 他

うちのお寺も載ってる！



## スタッフ募集

パソコン技術は不要です

ホームページ班のメンバーは僧侶に限らず、月に約1回のペースで集い、アイデアを出し合ったり、時には現地取材もしています。ぜひ一緒に活動しませんか？（お問合せは教務所/不動まで）

2020年

## 12月敬弔

伊東 良昭 様

東京5組 神足寺 前住職

12月2日命終 81歳

成田 允 様

長野3組 本學寺 前住職

12月8日命終 90歳

輕部 祐英 様

東京2組 光照寺 住職

12月26日命終 87歳

生前のご功勞を偲び、  
念仏合掌して哀悼の意を表します。

涌ゆう

編集員の隨筆



疲れ知らずという年代をとくに過ぎ、行政から健康診査の案内が届くようになると、今年も一年の総仕上げかと思うようになった。何ごとも無ければ「良」、少し悪いくらいなら自覚だけ持っておき「可」。本当に悪いならもはやこれまでと観念するしかない。

近年、現代人においてはとにもかくにも食べすぎなのだという指摘がされている。飢餓の時代を経てきたものからすると、この飽食の時代は天国かもしれないが、いざ飽食の時代となると、今度は空腹こそお腹にとつて最適となる。時代は変わったと思うかもしれないが、私ごとときには10年や20年先のことなど読めやしないのだから、ゆるやかに変わりゆく時代と共に生きるしかない。頭では間食にチョコレートでも食べたいと思っただけでも、お腹が鳴る音は胃を洗浄している号令であって、ただの空腹ではないのだという。とはいえ健康第一の内臓の活動に反し、純粹第

一の脳が欲望に負けてそつと手を伸ばすのだ。これからも時代を表す言葉、考え、テクノロジーが次々と生み出され続けていくのだろう。かつて未来都市の話であったスマートフォンはすでに必需品となっている。年末に人の移動が減って、道路のポイ捨てたばこが消えて満足している私では及ばない、更なる最適解が現出するのだろう。寺院の在り方も変わることを余儀なくされるかもしれないが、いつの時代もそうしてきたのだと先人は云う。この時代だからできること、感じられること、先輩が残してきた言葉に力をもらい、我々自身が時代にあわせて、その意味を発信していく準備を怠ってはいけないのだと感ずる。「この道より、我を生かす道なし、この道を歩く(武者小路実篤)」。良い言葉だと思いつながら、筆を走らせる午後2時、傍らには阿闍梨餅ひとつ。

(東京3組 忠綱寺 渡邊 尚康)